

毎月第3週は徒歩登校強化週間

受付

-1.11.08

中原小学校

うるま市学力向上推進協議会



てくてく登校週間



規則正しい生活リズムのスタートは徒歩登校で！！

規則正しい生活リズムは、子供の意欲や学力・体力の向上・情緒の安定、そして自立心の芽生えにつながります。

雨風の強い日や荷物の多い日、遅刻しそうな日にお子さんを車で送ってあげたいという気持ちになることは理解できますが、子供たちにとってそれは人に頼ることを覚えてしまい、自立することにはなりません。また、学校によっては、学校前の道幅が狭く子供たちの登校においてとても危険な状況にあることもあります。

子供の成長を促すことを目的に、小学校・中学校とも、毎月第3週を「うるま市徒歩登校強化週間」と位置づけ、徒歩登校を推進してまいります。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

徒歩登校をすると・・・

① 自立心を育てます

自分で考え、判断して、行動するために必要な心構え（自立心）は、自分で自分のことは行うという経験が大切です。毎日の徒歩登校は自立への心構えを育てます。



② 体力が向上します

歩くことは、全身を使う運動になります。小学校、中学校の9年間毎日歩くことで体力が身につきます。



③ 学力の向上につながります

歩くことで血流がよくなると自律神経の働きがよくなり、自主的に行動しようとする意欲につながります。脳の働きが活性化することは学習への集中力が高まります。



④ 地域のよさに気づきます。

登校時に、見守りをして頂いている地域の方と挨拶等の交流ができ、防犯にも効果があります。また歩いて登校することで四季の変化、地域のよさに気づくことができます。



徒歩登校の約束

- ① 登校中は、道からはみ出さないように歩きます。
- ② 左右の安全を確かめて、横断歩道を渡ります。
- ③ 見通しの悪い道や危険な箇所は特に注意します。
- ④ 道路への飛び出しはぜったいにしません。
- ⑤ 登校中に、地域の人にあったら自分からあいさつします。

